MITSUBISHI

0901874HJ0701

ダクト用換気扇「へやてん・Eco（エコ）」（24 時間換気機能付タイプ）

〔居室・トイレ・洗面所用〕

色調＼グリル形式		インテリア格子タイプ	木調格子タイプ	フラットインテリアタイプ
形名	クールホワイト	VD-08ZLXC8-C	—	VD-08ZLXC8-W
	ライトベージュ	VD-08ZLXC8-BE	—	VD-08ZLXC8-WB
	マットブラック	VD-08ZLXC8-CK	—	—
	ライトオーク	—	VD-08ZLXC8-G	—

取扱説明書

お客さま用

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。
コントロールスイッチの位置を確認してください。

お客さま自身では取付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
  This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
  No servicing is available outside of Japan.
- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同梱の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」とともに保管してください。

1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。
水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因。
分解禁止	●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
指示に従う	●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因。
	●交流 100Vを使用する 火災や感電の原因。
	●異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。 〈異常・故障例〉 ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です。） ●こげ臭いにおいがする。 ●本体取付部に腐食・破損等がある。 等 ※すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。

⚠注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがの原因。
	●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。
接触禁止	●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
浴室使用禁止	●浴室など湿気の多い場所では絶対に使用しない 感電および故障の原因。
指示に従う	●電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因。
	●お手入れの後の部品の取付けは確実に行う 落下によりけがの原因。
	●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。
	●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

2.特　長

24 時間換気機能付ダクト用換気扇で 24 時間換気を行うことにより、給気口から新鮮な空気を取入れ室内空気環境の悪化を改善します。

〈24 時間換気方式について〉

建材や家具から発生するホルムアルデヒド等の化学物質、居室の中に発生する汚染物質や臭気を排出するために、必要換気風量で 24 時間換気します。ただし、24 時間換気を有効に行うには専用給気口やドアのアンダーカットなどの設置による空気の流通経路の確保が必要です。

〈24 時間換気方式の効果〉

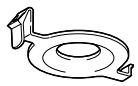
①建材や家具から発生されシックハウス症候群で問題となっているホルムアルデヒド等の化学物質が滞留することなく、給気口から新鮮な空気を取り入れます。
②居室の中に発生する炭酸ガスなどの汚染物質や臭気を排出し、新鮮な空気を補給して空気のよどみを解消します。
③住宅内の湿気を排出し、結露を防止してカビ・ダニの発生を抑制します。

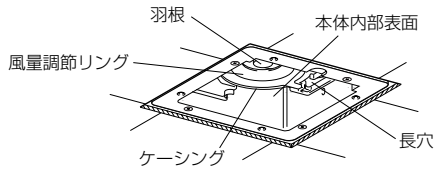
ご使用にあたってのお願い

- **本製品には風量調節リングがあります。風量調節リングは、製品に取付けられている場合と取付けられていない場合とがあります。製品に取付けられていない場合は取扱説明書と共に保管してください。**
  （風量調節リングのあり・なしにより設定風量が変更できます）
- **スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用など）をかけないでください。**
  （グリル・羽根の破損、変質の原因になります）
- **高温（40℃以上）になるところに取付けられていないか確認してください。**
  （製品の変形やモーター焼損の原因になります）
- **換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。**
- **お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください（中性洗剤をご使用ください）。**
  シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因）

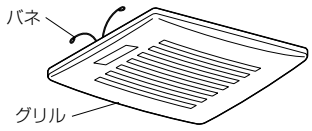
3.各部のなまえ

■風量調節リング

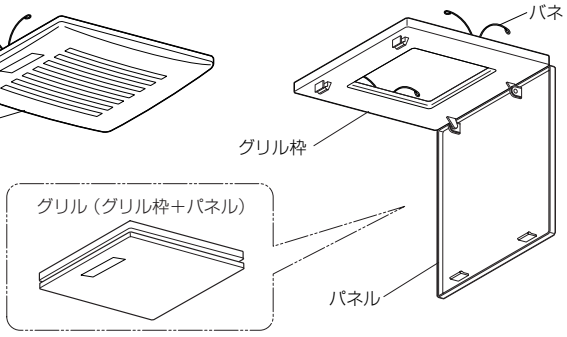




■インテリア格子タイプ
■木調格子タイプ



■フラットインテリアタイプ



4. 使用方法

コントロールスイッチで運転開始と停止を行います。
●スイッチにより、ランプが点灯して運転中がわかるものもあります。

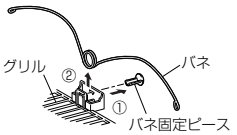
メモ

- **給気口があるか確認してください。**（効果的な換気を行うために必要です）
- **この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを抑えるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターは急激なドアの開閉や外風の強い時などにはシャッター閉じ音が聞こえる場合があります。**

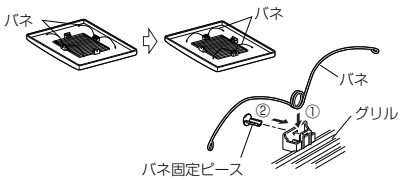
5. グリルの調整（VD-08ZLXC8-C，BE，CK，G のみ）

グリルの取付け方向を 90° 変えることができます。
●グリルについているバネの位置を 90° 変更してください。

①バネ固定ピースを抜き取り、バネをはずします。



②90° 変えた位置にバネを取付け、バネをバネ固定ピースで固定してください。



6.お手入れのしかた

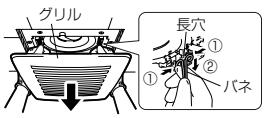
グリルや羽根にほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
約 3 か月に 1 度を目安としてグリルの清掃をしてください。

⚠警告
お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る
感電やけがの原因。

⚠注意
お手入れの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因。

お願い
- **ケーシングや羽根は、はずさないでください。**（振動や騒音の原因）
- **洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。**

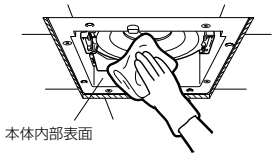
1



※図は VD-08ZLXC8-C を示す

グリルをはずす
●グリルを両手で少し下げ、バネをにぎって長穴からはずす。

2

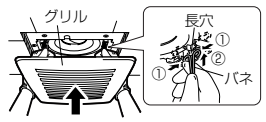


汚れを取る
●グリルや本体内部表面の汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。
●羽根の汚れがひどい場合および振動や騒音が発生した場合は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

お願い
●羽根を下に引っ張らないでください。
（ケーシングに羽根があたり、異常音の発生や羽根破損の原因となります）

6.お手入れのしかた　つづき

3

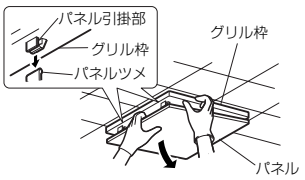


※図はVD-08ZLXC8-Cを示す

グリルを取付ける
- パネを長穴に差し込み、グリルを軽く押し上げる。

〔VD-08ZLXC8-W，WB の場合〕
〈グリルのパネルを開けることにより本体内部表面の清掃が可能です〉

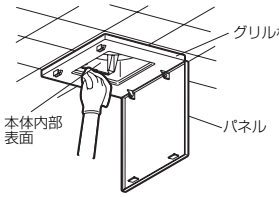
1



パネルを開く
- パネル枠を手で押さえながらパネルに指を引掛け開いてください。
- パネルはパネル引掛部２か所で固定されています。

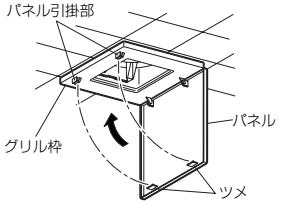
お願い
- パネルを開ける時はパネルから手を離さないでください。（勢いよくパネルが開く場合があります）
- パネルが開いた状態から更に無理に開かないでください。（パネルが破損します）

2



グリル、本体内部を清掃する
- グリル、本体内部表面の汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。

3

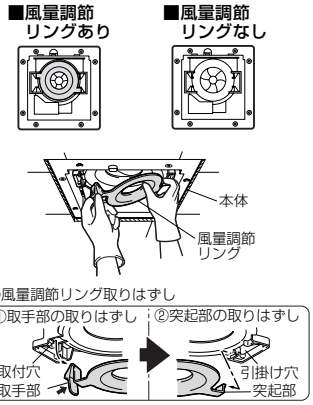


パネルを閉じる
- パネルのツメをグリル枠のパネル引掛部に引掛けてください。

お願い
- ツメ２か所が確実に引掛かっているか確認してください。

風量調節リングが取付けてある場合でも、お手入れは風量調節リングを取付けた状態で行います。風量調節リングを取りはずしたい場合は以下の手順に従い行ってください。

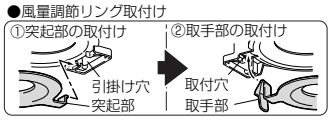
1



風量調節リングの取りはずし方
風量調節リングが取付けてある場合は以下の手順にて取りはずしてください。
（1）風量調節リングの取手部に指を掛け、内側に押しながら下に引いて本体内部取付穴から取りはずす。
（2）風量調節リングを、支えながら突起部を本体内部の引掛け穴からはずす。

お願い
- **取りはずした風量調節リングは必ず元通り取付けてください。**
- **羽根の取りはずしは行わないでください。**

2



風量調節リングの取付け方
風量調節リングが取付けてあり、お手入れのためにはずした場合は、以下の手順にて取付けてください。
（1）本体内部の引掛け穴に風量調節リングの突起部をはめ込む。（風量調節リングは斜めにして突起部を引掛け穴にはめ込むようにしてください）
（2）風量調節リングの取手部を本体内部取付穴にはめ込む。（「パチン」と音がするまではめ込み、風量調節リングが確実に固定されているかを確認してください）

7. 修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。
- **コントロールスイッチを入れても羽根が回転しない。**（ブレーカーが切れていたり停電ではありませんか？）
- **換気量が不足する。**（屋外フードにほこりが堆積していませんか？）
- **運転中に異常音や振動がする。**（グリルや本体が確実に取付けられていますか？）
- **グリルがはずれかけている。（傾いている）**（本体に確実に取付けてください）

点検・処置をしても直らないときは

電源を切って必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

費用については販売店と相談してください。

8. アフターサービス

三菱ダクト用換気扇のアフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。
長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。
モーターは消耗部品です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後６年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

9. 仕　様

形　名	電圧（V）	風量調節リング	定格周波数（Hz）	消費電力（W）	開放風量（m³/h）	有効換気量（m³/h） パイプ長さ10m時	有効換気量（m³/h） パイプ長さ20m時	騒音（dB）	質量（kg）
VD-08ZLXC8-C VD-08ZLXC8-BE VD-08ZLXC8-CK VD-08ZLXC8-G	100	なし	50	2.0	38	35	32	25.0	1.0
			60	2.3	42	39	35	28.0	
		あり	50	2.0	22	21	20	24.0	
			60	2.3	24	23	22	27.0	
VD-08ZLXC8-W VD-08ZLXC8-WB	100	なし	50	2.0	38	35	32	25.0	1.1
			60	2.3	42	39	35	28.0	
		あり	50	2.0	22	21	20	24.0	
			60	2.3	24	23	22	27.0	

※特性は JIS C 9603 に基づく開放時の値です。
※騒音値は無響室での測定値です。実取付状態では反響音等を含むためこれよりも高くなります。
※消費電力、騒音値は開放風量のものです。
※加圧を配管相当長としてみなし、ダクトや屋外フードの圧力損失を考慮して 10m、20m 時の換気量を「有効換気量」と称しています。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〔本体への表示内容〕

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

⚠

【製造年】本体に西暦４ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15 年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件　日本電機工業会自主基準　HD－116－4 による

環境条件	電　圧	単相 100V	
	周 波 数	50Hz および 60Hz	
	温　度	20℃	JIS C 9603 から引用
	湿　度	65%	
	設置条件	標準設置	据付説明書による
負荷条件		定格負荷	取扱説明書の「**9. 仕様**」による
想定時間	1 年間の使用時間	換気時間 24 時間換気 8760 時間 / 年	

〔設計上の標準使用期間とは〕

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（上表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、日本電機工業会自主基準 HD-116-4 に基づいて上記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。
●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

愛情点検

♡

♡長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。
- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です）
- こげ臭いにおいがする。
- 本体取付部に腐食、破損等がある。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ

サービスを依頼されるとき便利です。

形　名	
お買上げ年月日	年　月　日
お買上げ店名（住　所）（電話番号）	（　）

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
材質名は主材料にISO規定の略号を使用。

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508－8666 岐阜県中津川市駒場町１番３号　電話 0573－66－2111

この説明書は、再生紙を使用しています。